

評価項目配点表 ※令和6年12月26日14時修正

資料3

■合計点（100点満点）

各項目について、5段階評価で採点

A : 非常に優れている（×1）	B : 優れている（×0.8）	C : 適切な提案がなされている（×0.6）
D : 適切な提案が少ない（×0.4）	E : 懸念される点がある（×0.2）	F : 求める水準に達していない（×0）

提案要望 仕様書項目	提案を求める事項	評価の目安	配点	比率 %
1 全体業務関連	実施計画や実行体制、人員の配置、全体スケジュール、個人情報の管理など、実効性のある事業遂行体制を提案すること。	<ul style="list-style-type: none"> ・本業務の理解度は十分なものか。 ・実行体制（人員配置など）が示され、実効性があるものとなっているか。 ・事業の迅速性、正確性を担保した計画・実施に携わる人員の確保ができているか。 ・事業実施スケジュールは示されているか。 ・当該体制での運営が困難となった場合においても業務継続可能なバックアップ体制を整えているか。 ・個人情報の管理やセキュリティ対策は本市の規則等に照らし十分なものか。 	5	5.0%
2 【仕様書4-(1)] SNS投稿素材制作	本業務の目的達成に向けた効果的なプロモーションを提案すること。	<ul style="list-style-type: none"> ・紹介するコンテンツは、観光客が魅力的と感じ、かつ市民も魅力と考えるようなコンテンツを基準に選定されているか。 ・連携都市（福岡市・長崎市）の観光情報について十分に理解しているか。 ・ターゲットの特性を理解し、ユーザーの目を引く印象的なデザインとなっているか。 	35	35.0%
3 【仕様書4-(2)] Web広告配信	本業務の目的達成に向けた効果的なプロモーションを提案すること。	<ul style="list-style-type: none"> ・キャンペーンの周知に繋がる効果的な広告配信の手法が具体的に提案されているか。 	20	20.0%
4 5 【仕様書4-(3)] LP制作	本業務の目的達成に向けた効果的なプロモーションを提案すること。	<ul style="list-style-type: none"> ・SNS投稿素材のデザインに合わせた、分かりやすく印象的なデザインとなっているか。 	15	15.0%
5 6 【仕様書4-(6)] 自由提案	本業務全般について、仕様書に記載する事項以外に、仕様書「3本業務の目的」に資する追加提案がある場合は具体的に提示すること。	<ul style="list-style-type: none"> ・仕様書に記載する事項以外に、本業務の目的に対して効果的な追加提案が提示されているか。 ・追加提案内容が目的に資するものとなっているか。 	10	10.0%
6 7 【仕様書4-(7)] 効果検証	本業務で得られるデータを活用した効果検証の手法を提案すること。	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的な効果分析手法が提案されているか。 ・提案された手法が、分析ツールとして適切なものとなっているか。 	10	10.0%
7 8 技術力・経験・実績・ 受託意欲等	本業務全般について、国や地方自治体、民間企業等における同種業務に携わった実績がある場合は、その内容について支援のない範囲で記載すること。なお、実績には実証実験を含む。	<ul style="list-style-type: none"> ・本業務と同種または類似業務の受注実績があるか。 ・技術力を有しており、実施した場合、効果が高いと認められるか。 	5	5.0%
合計				100 100.0%

※合計点が6割・60点に満たない場合は最優秀提案者としない。